



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月3日

上場取引所 東

上場会社名 東ソー株式会社

コード番号 4042 URL <http://www.tosoh.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宇田川 憲一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理室長 (氏名) 河本 浩爾

TEL 03-5427-5123

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	589,755	5.2	33,859	17.0	42,326	15.0	52,463	131.3
26年3月期第3四半期	560,496	18.1	28,945	145.9	36,806	153.4	22,678	312.2

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 56,003百万円 (90.3%) 26年3月期第3四半期 29,436百万円 (354.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	87.56	87.40
26年3月期第3四半期	37.86	37.79

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	783,771	300,410	34.5
26年3月期	721,748	249,797	30.4

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 270,234百万円 26年3月期 219,195百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
27年3月期	—	5.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	3.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成27年3月期の第2四半期末配当5.00円には、平成26年10月1日付の日本ポリウレタン工業株式会社との合併に伴う記念配当2.00円を含んでおります。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	810,000	4.9	50,000	20.3	52,000	5.0	58,000	96.2	96.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 一社(社名) 、除外 1社(社名) 日本ポリウレタン工業株式会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	601,161,912 株	26年3月期	601,161,912 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	1,952,657 株	26年3月期	2,017,728 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	599,193,585 株	26年3月期3Q	599,072,787 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

連結業績予想は、本資料の発表日現在に入手可能な情報に基づいております。従いまして今後の国内外の経済情勢や予測不可能な要素等により、実際の業績は現在予測している数値と大幅に異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料の3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 9
4. 補足情報	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成26年4月1日～平成26年12月31日)のわが国経済は、政府による経済政策や金融施策の効果により、基調的には上向きつつあるものの、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動減等から、回復は緩やかな動きとなっております。

このような情勢下、当社グループの連結業績は、ナフサ等の原燃料価格の上昇に伴う製品価格への転嫁及び為替相場が円安に転じたことによる輸出販売価格の押上げ要因に加え、機能商品事業を中心とした販売数量の増加等により、売上高は5,897億55百万円と前年同期に比べ292億59百万円(5.2%)の増収となりました。営業利益につきましては、円安に伴う交易条件の改善及び販売数量の増加等により、338億59百万円と前年同期に比べ49億13百万円(17.0%)の増益となりました。また、経常利益は、為替差益の発生等により、423億26百万円と前年同期に比べ55億20百万円(15.0%)の増益となりました。四半期純利益は、平成26年10月の日本ポリウレタン工業株式会社との合併に伴い、同社から引き継いだ繰越欠損金その他の一時差異等について繰延税金資産を計上したことにより、524億63百万円と前年同期に比べ297億85百万円(131.3%)の増益となりました。

事業別の概況は次のとおりです。

石油化学事業

プロピレン等のオレフィン製品は、定修年による生産量減少に伴い出荷が減少しましたが、エチレンは、購入及び自消バランスから出荷が増加いたしました。また、ナフサ価格の上昇を反映して製品価格は上昇いたしました。

ポリエチレン樹脂は、高密度ポリエチレンでは汎用品の出荷が減少いたしました。一方、第3四半期にはナフサ価格等が下落しましたが、国内価格については、維持に努めました。

この結果、売上高は前年同期に比べ67億84百万円(4.0%)増加し1,769億87百万円となりましたが、営業利益は前年同期に比べ43億45百万円(38.4%)悪化し69億57百万円となりました。

クロル・アルカリ事業

苛性ソーダは、昨春実施した製品価格の是正により国内価格は上昇いたしました。塩化ビニルモノマー及び塩化ビニル樹脂の出荷は減少いたしました。一方、第3四半期に入り海外市況は軟化したものの、期平均での市況の上昇及び円安により、輸出価格は改善いたしました。

セメントは、需要減退の影響のため、出荷は減少いたしました。

ウレタン原料は、出荷が減少したものの、製品価格は是正により国内価格は上昇し、輸出価格も円安により改善いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ40億6百万円(1.9%)増加し2,116億21百万円となり、営業利益も前年同期に比べ11億86百万円(46.7%)増加し37億29百万円となりました。

機能商品事業

エチレンアミンは、需要回復により出荷が増加し、需給バランスの改善に伴い、海外市況も上昇いたしました。

計測関連商品は、液体クロマトグラフィー用充填剤の出荷が減少いたしました。診断関連商品は、体外診断用医薬品の出荷が増加いたしました。

ハイシリカゼオライトは、旺盛な需要を背景に出荷が増加いたしました。ジルコニアの出荷は堅調に推移いたしました。電解二酸化マンガンは乾電池用途の出荷が増加いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ142億60百万円(13.1%)増加し1,231億28百万円となり、営業利益も前年同期に比べ66億24百万円(47.1%)増加し206億81百万円となりました。

エンジニアリング事業

水処理事業においては、国内では電子産業分野での大型案件や一般産業分野での設備投資やメンテナンス、改造工事の伸長等により売上高は増加いたしました。海外では電子産業分野の設備投資の延期や減少等により売上高は減少いたしました。

建設子会社の売上高は増加いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ34億88百万円(8.0%)増加し469億70百万円となり、営業利益も前年同期に比べ11億63百万円増加し3億25百万円となりました。

その他事業

商社及び物流子会社の売上高は堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ7億19百万円(2.4%)増加し310億46百万円となり、営業利益も前年同期に比べ2億84百万円(15.1%)増加し21億64百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、受取手形及び売掛金の増加等により、前期末に比べ620億23百万円増加し7,837億71百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の増加等により、前期末に比べ114億10百万円増加し4,833億61百万円となりました。

純資産は、四半期純利益の計上等により、前期末に比べ506億12百万円増加し3,004億10百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の通期業績予想につきましては、平成26年10月31日に発表した予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社の連結子会社でありました日本ポリウレタン工業株式会社は、平成26年10月1日付で当社を存続会社とする吸収合併により消滅いたしました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる会社については、法定実効税率を使用して計算した結果を計上しております。

なお、当第3四半期連結会計期間において、当社は100%出資連結子会社である日本ポリウレタン工業株式会社を吸収合併いたしました。これに伴い、同社より引き継いだ繰越欠損金その他の一時差異等について繰延税金資産を計上したことにより、税金費用が26,274百万円減少しております。

また、法人税等調整額は法人税等を含めております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を残存勤務期間に基づく割引率から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る資産が104百万円減少し、退職給付に係る負債が238百万円増加し、利益剰余金が303百万円減少しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	55,183	49,769
受取手形及び売掛金	188,431	215,801
商品及び製品	84,852	91,191
仕掛品	7,549	13,178
原材料及び貯蔵品	37,241	38,305
その他	29,662	41,490
貸倒引当金	△954	△885
流動資産合計	401,966	448,850
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	81,251	80,960
土地	73,273	73,159
その他(純額)	78,070	83,260
有形固定資産合計	232,595	237,380
無形固定資産		
	2,955	2,884
投資その他の資産		
投資有価証券	48,974	53,083
退職給付に係る資産	15,714	15,330
その他	19,970	26,610
貸倒引当金	△428	△369
投資その他の資産合計	84,230	94,655
固定資産合計	319,781	334,920
資産合計	721,748	783,771

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	103,907	117,733
短期借入金	182,767	197,137
1年内償還予定の社債	8	-
未払法人税等	12,683	2,900
引当金	11,081	4,192
その他	30,189	38,434
流動負債合計	340,636	360,398
固定負債		
長期借入金	103,428	99,324
引当金	1,533	1,951
退職給付に係る負債	20,341	19,098
その他	6,009	2,588
固定負債合計	131,314	122,963
負債合計	471,951	483,361
純資産の部		
株主資本		
資本金	40,633	40,633
資本剰余金	30,053	30,053
利益剰余金	146,437	193,821
自己株式	△693	△674
株主資本合計	216,431	263,834
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,166	8,881
繰延ヘッジ損益	2	△0
土地再評価差額金	532	532
為替換算調整勘定	△889	△882
退職給付に係る調整累計額	△3,048	△2,131
その他の包括利益累計額合計	2,763	6,400
新株予約権	266	311
少数株主持分	30,335	29,864
純資産合計	249,797	300,410
負債純資産合計	721,748	783,771

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	560,496	589,755
売上原価	457,454	482,204
売上総利益	103,041	107,550
販売費及び一般管理費	74,095	73,691
営業利益	28,945	33,859
営業外収益		
受取利息	158	133
受取配当金	679	876
為替差益	5,167	7,644
持分法による投資利益	1,143	849
受取保険金	2,879	54
その他	1,262	1,645
営業外収益合計	11,291	11,203
営業外費用		
支払利息	2,752	2,248
その他	677	487
営業外費用合計	3,430	2,736
経常利益	36,806	42,326
特別利益		
固定資産売却益	256	288
投資有価証券売却益	8	3
在外子会社清算に伴う為替換算調整勘定取崩益	-	1,069
特別利益合計	265	1,361
特別損失		
固定資産売却損	341	22
固定資産除却損	618	709
減損損失	292	-
その他	-	0
特別損失合計	1,253	732
税金等調整前四半期純利益	35,818	42,956
法人税等	13,516	△9,248
少数株主損益調整前四半期純利益	22,301	52,204
少数株主損失(△)	△376	△258
四半期純利益	22,678	52,463

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	22,301	52,204
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,876	2,606
繰延ヘッジ損益	9	△5
為替換算調整勘定	3,915	133
退職給付に係る調整額	-	914
持分法適用会社に対する持分相当額	332	148
その他の包括利益合計	7,134	3,798
四半期包括利益	29,436	56,003
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	29,387	56,100
少数株主に係る四半期包括利益	48	△97

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	石油化学	クロル・ アルカリ	機能商品	エンジニ アリング				
売上高								
外部顧客に対する 売上高	170,203	207,615	108,868	43,481	30,326	560,496	—	560,496
セグメント間の内部 売上高又は振替高	78,373	21,875	11,447	5,908	32,941	150,547	△150,547	—
計	248,576	229,491	120,316	49,389	63,268	711,043	△150,547	560,496
セグメント利益 又は損失(△)	11,302	2,543	14,057	△838	1,880	28,945	—	28,945

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	石油化学	クロル・ アルカリ	機能商品	エンジニ アリング				
売上高								
外部顧客に対する 売上高	176,987	211,621	123,128	46,970	31,046	589,755	—	589,755
セグメント間の内部 売上高又は振替高	83,963	23,421	8,920	7,935	35,442	159,684	△159,684	—
計	260,951	235,043	132,049	54,906	66,489	749,439	△159,684	589,755
セグメント利益	6,957	3,729	20,681	325	2,164	33,859	—	33,859

4. 補足情報

2014年度第3四半期連結決算概要平成27年2月3日
東ソー株式会社

(1) 業績

(単位:億円)

	2013年度 第3四半期	2014年度 第3四半期	増 減	2013年度	2014年度(予想)
売 上 高	5,605	5,898	293	7,723	8,100
営 業 利 益	289	339	49	416	500
経 常 利 益	368	423	55	495	520
四 半 期 (当 期) 純 利 益	227	525	298	296	580
1株当たり四半期(当期)純利益	37円86銭	87円56銭	49円70銭	49円35銭	96円80銭

(2) 指標

	2013年度 第3四半期	2014年度 第3四半期	増 減	2013年度	2014年度(予想)
為替[TTM期中平均](円/\$)	99.36	106.73	7.37	100.17	104.00
為替[TTM期中平均](円/EUR)	132.17	140.21	8.03	134.22	136.95
国産ナフサ価格(円/KL)	65,767	68,600	2,833	67,325	68,725

(3) 事業セグメント別増減内訳

(単位:億円)

		2013年度 第3四半期	2014年度 第3四半期	増 減	増 減 要 因			
					数量差	価格差	交易条件	固定費差他
石油化学	売上高	1,702	1,770	68	11	56	-	-
	営業利益	113	70	△43	3	-	△1	△45
クロル・アルカリ	売上高	2,076	2,116	40	△58	98	-	-
	営業利益	25	37	12	△19	-	42	△11
機能商品	売上高	1,089	1,231	143	67	76	-	-
	営業利益	141	207	66	33	-	30	4
エンジニアリング	売上高	435	470	35	29	6	-	-
	営業利益	△8	3	12	14	-	0	△2
その他	売上高	303	310	7	△1	8	-	-
	営業利益	19	22	3	3	-	0	0
合 計	売上高	5,605	5,898	293	49	244	-	-
	営業利益	289	339	49	33	-	71	△55

(注) 億円未満は四捨五入